

厚生労働省 平成29年度老人保健健康増進等事業 【テーマ番号89】  
地域における成年後見制度の利用に関する相談機関や  
ネットワーク構築等の体制整備に関する調査研究事業 <概要>

## 【事業目的】

- ・成年後見制度利用促進策の強化のため、支援の各場面やネットワークの構築について、支援機能の担い方・手法を整理する。
- ・権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築や中核機関の設置等に携わる者、その他地域連携ネットワークに参画する者等が、地域における権利擁護支援のための体制づくりを進めるにあたっての指針や手引きの作成を行う。

## 【事業内容】

### 1 成年後見制度利用促進策の強化が必要な場面に関する実態調査

- (1) 成年後見支援センター等に対する支援場面毎の調査(ヒアリング調査、10箇所程度)
- (2) 平成29年度「成年後見制度利用促進のための相談機関や地域ネットワークの構築などの体制整備」事業実施自治体へのヒアリング調査(3カ所程度)
- (3) 中核機関の立ち上げに関するフォーカスグループインタビュー調査

### 2 手引きの開発

権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築および中核機関の設置等に関して、成年後見制度利用促進策の強化が必要な場面別に、標準的な支援機能を示すとともに、地域連携ネットワークの構築を行う際、支援機能を具体的に展開するための指針となる手引きを開発する。

### 3 フォーラムの開催

市区町村担当者等を対象に、成年後見制度利用促進と本研究にて開発した手引きを広報・周知し、各地での中核機関の立ち上げ・支援機能の展開を推進する。  
(2018年3月7日東京にて開催)

### 4 報告書のとりまとめ

1～3の結果を報告書にとりまとめ、ウェブサイト上に掲載する。

## 【事業実施体制】

本委員会の設置(4回)

ワーキンググループの設置(7回)

# 成年後見制度利用促進策の強化が 必要な場面に関する実態調査(3種類)

## 1 成年後見制度利用促進策の強化 が必要な場面に関する実態調査

### •調査対象

現在市民後見人推進事業を実施している市町村及び都道府県

### •調査方法

個別聞き取りによるヒアリング調査  
(10箇所程度)

### •主な調査項目

(1)「本人・親族申立の支援及び市区町村長申立を適切に行える体制の整備」(場面4)  
(2)「後見等開始に向けた本格調整及び申立ての実施」(場面5)  
(3)「後見等開始後の継続的な支援」(場面6)(特に、親族支援、支援体制の状況等について調査する。)

## 2 平成29年度「成年後見制度利用 促進のための相談機関や地域ネット ワークの構築などの体制整備」事業 実施都道府県への調査

### •調査対象

平成29年度に行われる「成年後見制度利用促進のための相談機関やネットワークの構築などの体制整備」事業実施都道府県・自治体等への調査

### •調査方法

ヒアリング調査  
(3箇所程度)

### •主な調査項目

(1)平成29年度「成年後見制度利用促進のための相談機関や地域ネットワークの構築などの体制整備」事業の概要  
(2)自治体の相談支援体制および地域連携ネットワークの現状と課題、体制整備に関する今後の展望  
(3)自治体を支援する都道府県・関係機関の役割、取り組み状況、展望等

## 3 中核機関の立ち上げに関する フォーカスグループインタビュー調査

### •調査対象

市区町村および複数の自治体による成年後見支援センター等の実践者

### •調査方法

フォーカスグループインタビューによる  
合同聞き取り調査(5名、2回)

### •主な調査項目

中核機関の立ち上げに必要な点や課題等、手引きに反映する論点  
(1)支援機関立ち上げ時の必要な支援機能、組織体制  
(2)支援機関立ち上げ時からの支援機能の展開、拡充、発展過程  
(3)支援機関立ち上げ時からの関係機関との連携と機能分担、地域ネットワークの構築  
(4)支援機関立ち上げ時の課題、留意点、等